

# 巨大 ペットボトルアート 60周年の野辺地西高

## 野辺地

野辺地町の八戸学院野辺地西高(齋藤弘実校長)の生徒たちが、同校の創立60周年を記念して巨大なペットボトルアートを作成、節目の年に花を添えている。生徒たちの力作は、16日に一般開放される文化祭「野西高祭」で、来場者にお披露目される予定だ。

制作のきっかけは「記念の年に、何か大きなことをしよう」という教職員からの提案。生徒たちも賛同し、約3カ月前から作業に取り掛かった。

構成は「野」「西」「高」の3文字。それぞれ縦6㍍、横4.5㍍の大きさで、500㍍のペットボトル計6千本が使われている。

## 6000本使用、節目祝う

制作に取り組んだのは1年生78人。他の学年の生徒や、コンビニから材料をもらって、昼休みや放課後の時間を利用し、こ

つこつと作り上げた。

作品のお披露目を前に、滝沢未緒さん(15)は「一列でもずれると文字にならないので、注意して仕上げた。ぜひ見に来て」とアピールしている。

野西高祭は15、16の2日間。16日は午前10時から一般開放される。(山内淳一)



1年生がこつこつと作ったペットボトルアート